



アウェイで広島に勝利ならず順位を下げたゼルビア、上位決戦に残るため1戦1勝です

第8節以来の3位に順位を下げたゼルビア、マラソンに例えると一番きつい35キロ地点、これまで首位を独走してきたゼルビアは、上位2チームに取り込まれ、何とか上位集団について行きたい所です。これからの戦は1戦1勝です。前半戦のような勢いを取り戻してください。今日の川崎戦、ボランティア活動を通して、ゼルビアの勝利を確信しています。頑張れゼルビア!

●第30節 アビスパ福岡戦以降の戦績(1分1敗)

9月21日 第31節 コンサドーレ札幌(ホームゲーム)

試合は前半、押し気味に進め、中島の惜しいシュートもありましたがゴールならず。後半は藤尾、相馬投入、終了間際の杉岡のシュートはゴールポストに嫌われ0-0で引き分けとなりました。広島が横浜に勝ったため勝ち点は59で並びましたが、得失点差で2位に順位を下げました。

9月28日 第32節 サンフレッチェ広島(アウェイ)

今後の戦いを占う首位決戦、勝つしかない町田は前半23分までに広島に2点を取られ劣勢に、しかし後半は攻めに転じるものの、相手ゴールキーパーのセーブで試合終了。大事な1戦に勝利することはできませんでした。この試合はNHK-BSで放送され、またパブリックビューイングも開設され、たくさんの方が声援を送りましたが、願いは届きませんでした。

順位	チーム	勝点	試合	勝数	引点数	負数	得点	失点	得失差
1	サンフレッチェ広島	62	32	17	11	4	63	32	31
2	ヴィッセル神戸	61	32	18	7	7	51	30	21
3	FC町田ゼルビア	59	32	17	8	7	46	24	22
4	鹿島アントラーズ	50	31	14	8	9	48	39	9
5	ガンバ大阪	50	32	13	11	8	35	27	8
6	東京ヴェルディ	48	32	12	12	8	42	42	0
7	FC東京	47	32	13	8	11	46	43	3
8	名古屋グランパス	46	33	14	4	15	40	39	1
9	セレッソ大阪	45	32	11	12	9	39	40	-1
10	アビスパ福岡	43	33	10	13	10	29	33	-4
11	横浜F・マリノス	41	31	12	5	14	52	53	-1
12	川崎フロンターレ	40	31	10	10	11	50	45	5
13	浦和レッズ	39	30	10	9	11	43	40	3
14	アルビレックス新潟	39	32	10	9	13	43	51	-8
15	京都サンガF.C.	38	31	10	8	13	37	50	-13
16	湘南ベルマーレ	35	32	9	8	15	44	50	-6
17	柏レイソル	35	31	8	11	12	34	44	-10
18	ジュビロ磐田	32	31	8	8	15	36	51	-15
19	北海道コンサドーレ札幌	29	32	7	8	17	36	57	-21
20	サガン鳥栖	25	32	7	4	21	38	62	-24

9/28(土) 第32節 広島戦、終了時点での暫定順位表

●ボランティア活動(予定)

本日も多くの仲間が参加。ゼルビア・バック上層ゲートでのプログラム配付や駐輪場対応を行いました。

●今日の対戦相手: 川崎フロンターレ(現在12位)

ACLを挿み、ここ5試合は3勝2敗、順位こそ低迷しているが、何度も優勝している川崎は強いチームです。前半戦での成績: 第7節「1-0」で勝利 (ゴール: 藤尾)

●今後の試合

節	対戦日	対戦相手	H/A	結果	順位
32	9月28日(土)	サンフレッチェ広島	Away	●0-2	3位
33	10月5日(土)	川崎フロンターレ	Home		
34	10月19日(土)	柏レイソル	Away		
35	11月3日(日)	サガン鳥栖	Away		
36	11月9日(土)	FC東京	Home	国立競技場	
37	11月30日(土)	京都サンガF.C.	Home		

累積得点: 藤尾翔太 9点、オセフン 7点、ミッチェルデューク 4点、他